

## 次世代を担う子どもたちに文化芸術を通じて 心豊かな体験を届けるため、是非ともご活用ください！

本事業は、単なる芸術鑑賞や体験の機会ではなく、  
学校とアーティストが一緒につくるオーダーメイドの授業です。  
子どもたちにとってより良い授業となるように財団がコーディネートします。

- 学年や発達の様子に合わせたプログラムをご提案いたします。お気軽にご相談ください。
- 小学1年生～中学3年生、特別支援学級まで広く対象とします。  
ただし、応募に際しては1校当たり、1学年までとします。
- 実施内容は、当選後の打ち合わせを経てから決定します。  
他の学校との重複や芸術家の都合等により、開催内容や時期は完全にご希望に添えない場合があります。

- 芸術家の派遣に係る経費(謝礼金・委託料・企画料・材料費等)は、主催者:堺市文化振興財団が負担します。
- 実施施設・設備に係る経費(光熱水費・会場設営・ピアノ移動費・ピアノ調律費等)は実施校においてご負担ください。コース内容によっては材料費の一部をご負担いただく場合があります。

- 実施当日は写真および動画の撮影をいたします。  
記録されたものは堺市文化振興財団ホームページ、Facebookへの投稿、  
堺市等への事業報告資料への添付、次年度募集要項への掲載等の用途で使用いたします。  
撮影不可の個人がいる場合、打ち合わせ時にお申し出ください。

- 実施後は先生用と児童・生徒用のアンケートにご協力ください。
- 当選した学校での実施が中止等になった場合、落選した学校に追加で実施希望をお伺いする場合があります。

〈さかいミーツアート〉は自由都市堺文化芸術まちづくり条例第10条、第11条、第12条及び  
第2期堺文化芸術推進計画重点的施策1-1、2-1に基づき実施しています。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じた「感染拡大防止対策」を実施しております。

## さかいミーツアート申込

右記2次元コードよりお申し込みください。  
FAXでもお申し込みできます。

締切  
5月8日(月)

お申し込み・お問い合わせ先 公益財団法人 堺市文化振興財団 事業課 堺市堺区翁橋町2丁1-1

TEL 072-228-0114 平日 9:00～17:30 FAX 072-228-0115

E-mail jigyo@sakai-bunshin.com



学校名	E-mail
TEL	FAX
担当者名	担当学年/ 担当教科
学年 (クラス数)	<input type="checkbox"/> 小学校 — <input type="checkbox"/> 1年生 <input type="checkbox"/> 2年生 <input type="checkbox"/> 3年生 <input type="checkbox"/> 4年生 <input type="checkbox"/> 5年生 <input type="checkbox"/> 6年生 (クラス数 ) <input type="checkbox"/> 中学校 — <input type="checkbox"/> 1年生 <input type="checkbox"/> 2年生 <input type="checkbox"/> 3年生 (クラス数 ) <input type="checkbox"/> 特別支援学級 (学年の内訳と人数を児童生徒数欄にご記入ください。) ※応募は1校あたり、1学年までとします。
児童生徒数 (クラス内訳)	例: 50名 (1組25名、2組25名)

希望コース(ひとつだけチェックしてください)	内容	実施希望日・時間(実施可能時期)
<input type="checkbox"/> 1. 芸術教育コース	希望の芸術ジャンル	※6月以降
<input type="checkbox"/> 2. 授業サポートコース	希望教科・科目	
<input type="checkbox"/> 3. コミュニケーションコース	詳細は下欄にご記入ください。	
実施形態について (チェックしてください)	<input type="checkbox"/> 2校時連続で実施できる可能性がある <input type="checkbox"/> 年度内で複数回に分けて実施できる可能性がある	
実施予定会場		
コミュニケーションコースで 取り組みたい内容 (希望した場合のみ記入)	達成したいこと、めざしたい姿	※詳しくは打ち合わせでお聞きします。
特記事項		



令和5年度

# さかい ミーツアート

MEETS ART

実施校  
募集

〈さかいミーツアート〉とは、  
堺市内の小中学校に芸術家を派遣して  
コンサートやワークショップを実施する事業です。  
音楽、オペラ、造形、ダンス、演劇といった  
様々な芸術ジャンルがあり、  
クラスのニーズに応じてコース内容を選べます。



## 芸術教育コース 6~9校

選べる芸術ジャンル 音楽／オペラ／造形／能楽／ダンス など

これまでの事例



トロンボーンやチェロ、バイオリンなどの演奏、楽器解説、体験など

質の高い芸術体験の提供を通じて、芸術を楽しみ、理解し、または携わるきっかけを提供するコースです。その後の長い人生を芸術と共に豊かに送ることができる子どもの育成をめざして、芸術家の視点から授業を企画・実施します。



オペラ演目の実演、歌唱指導など



バレエの実演や体験、解説など



土粘土でつくる造形など

## 授業サポートコース 3~5校

選べる教科・科目 国語／社会・歴史・公民／音楽／美術・図工／体育／生活

これまでの事例



国語科、道徳科

演劇手法を用いた「なってみる」遊びを通して、時事問題や国語文学の理解度を深め、多角的に物事を見る手助けと、表現と理解の相互循環を体感する。



社会科

立体造形による「地図づくり」理想のまちづくり」作品制作を通して、家や建物の構造や自身の住む土地への関心、国や町の成り立ちを意識する機会をつくる。



生活科

「まち」に生える草を写真に記録し、生え方や場所の特徴から自由な発想で命名したり物語をつける遊びを通して、まちの新たな発見や創造力をかき立てる。

音楽や美術・図工だけでなく、国語、社会、生活といった学校の授業における学びを芸術によってサポートするコースです。「学習の狙い」や「めあて」を基に先生方と相談の上、芸術家と連携して授業を企画・実施します。

楽器、作曲体験

バイオリンを弾いてみる体験、音符を並べ替える作曲体験を通して、音の出る仕組みや、音楽への知識を深めます。



リズムであそぶ音楽会

楽器の成り立ちや、管楽器としてのリコーダーの魅力にふれ、リズム・メロディ・ハーモニーの要素を楽しみながら体験します。



## コミュニケーションコース 1~2校

これまでの事例



鉄琴づくり×音遊び

身近な素材の鉄を、磨いたり切ったりしながらその特性に触れ、鉄琴を作ります。楽器の音を楽しみ、自分なりの表現をみつけ、互いの音を聞き合い言葉にします。



ブロックプリント×鑑賞

インドの伝統染色技法であるブロックプリントを体験します。完成した作品は、みんなでじっくり鑑賞し、見えてくるものや感じたことを伝え合います。



表現教育プログラム

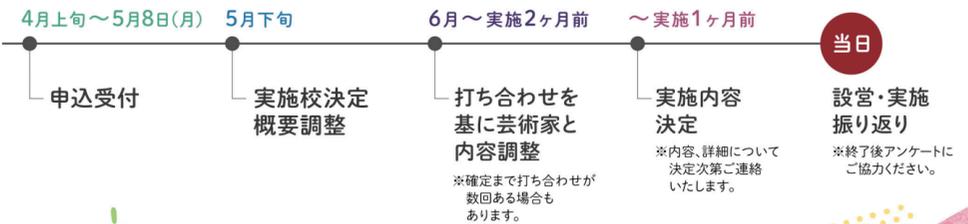
絵本や個人のエピソードを即興劇にするなどの活動を通して、多様な背景のある子どもが、自分の表現を主体的に考え、また他者の表現も楽しみながら受けとることができる演劇あそびです。

子どもたちの自主性、協働性、自己肯定感、想像力といった生きるうえで大切な力を手にするきっかけを、芸術を通じて提供するコースです。子どもたちの日頃の様子や先生方の希望を基に、芸術家と連携して授業を企画・実施します。

他にも

- ・踊りや表現の中で、言葉を使わない、体に触れない身体感覚を用いたコミュニケーションを考える。
- ・対話劇やロールプレイを通して、普段の自分の言葉づかいや話し方に意識的になってみる。
- ・芸術家の作品を実際に鑑賞し、感想や意見の対話を通して自他の考えの違いに触れる。
- ・即興音楽あそびの中で、能動的に他者と関わるきっかけを作ってみる。など

## 実施までの流れ(予定)



先生の声

子どもたちが自分で動いて、自分からその子なりの参加する様子が見られ、主体的でのびのびする姿が増えた。(ダンス)

(体験を通して)自分に自信を持つことができた。他の児童の作品に感動していた。(造形)

芸術家という職業にふれることで、今後の自分の人生について考える機会をもらいました。(造形)

普段消極的な児童が質問をしたり、質問後に教えていただいたことを繰り返し実践していたりと、子どもたちの中にはたかさんの学びがあったのだと思います。(オペラ)

身近なものを利用しておもしろいことができるという体験となり、芸術に親しみ良い機会となりました。(造形)

私たちが知らなかったり、気づかなかった子どもたちの一面を知れてよかったです。(ダンス)

自分で決めていた自分の枠を取り払い、自分を生き生きと表現することができていた。自信につながったと感じる。(ダンス)

日本の文化と西洋の文化両方を味わうことができました。子どもたちもこの経験を活かして、次のステージでも活躍してほしいと願っています。(オペラ)

子どもたちの声

鉄琴づくりなんてそうそうない体験だったのでとても新鮮で楽しかったです。音遊びでも楽器のどこを触ってもいいよと言われたのがとても衝撃的でした。(鉄琴づくり+音遊び)

舞台に出るだけでなく裏方の仕事も活躍できると思った。(オペラ)

自分の母国語じゃないのに、感情が伝わって来て、凄いいました。声が全身から出ている感じで、空気が変わったので、その世界に入れた感じがしました。(オペラ)

自分で考えた模様を押すのが楽しかった。(ブロックプリント)

大人でもくやしいことがあるんだなと思いました。(表現教育)

ただ息を吹き込むだけでなく工夫しながら吹いていることを知れておもしろかった。(音楽)

最後に頂いた「音はそれぞれ違うけどそれぞれの個性を生かして1つの良いものにできるんだ。」というお話は、いろいろ照らし合わせられるものがあったとてもいい言葉だと思いました。(音楽)

自分が助けてもらってばかりではなく皆で助け合いたいと思った。(造形)